



学 会 通 信

第 99号

2021年 7月 5日発行

目次

ICoME2021のご案内（オンラインでの開催）【最終報】	2
2021年度第28回日本教育メディア学会年次大会ご案内【第1報】	3
『教育メディア研究』特集号「これからの学校教育におけるICTの活用とICTを活用した評価」募集のお知らせ	7
学会費納入のお願い，入会者・退会者	7

ICoME2021のご案内（オンラインでの開催）【最終報】

研究委員会（国際研究会 ICoME 担当）

★ICoME2021のご案内

ICoME (International Conference for Media in Education) は、今回で第 19 回目の実施となります。日本教育メディア学会 (JAEMS), 韓国教育情報メディア学会 (KAEIM), 中国教育工学会 (CAET), アメリカ TCC (Technology, Colleges and Community) オンラインカンファレンスとの連携によって、開催される国際学会となります。

★オンライン開催への変更について

ICoME2021 は、今夏に韓国の全南大学校にて開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、現地で開催することが困難であると判断され、ICoME2020 に引き続きオンライン開催へと変更することになりました。このような状況であるからこそ研究を止めることなく、学習者に質の高い教育実践を提供できるよう、各国研究者と有意義な議論の機会としたいと考えています。奮ってご参加いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

■日時：2021年8月18日（水）－20日（金）

■場所：オンライン開催（ホスト：KAEIM, Chonnam National University, Gwangju, Republic of Korea）

■テーマ：Redesigning Learning in the Digital Transformation and AI

■タイトルおよび登録

Concurrent Session：2021年5月31日（月）※締め切りました

Roundtable Session：2021年5月31日（月）※締め切りました

Media showcase：2021年6月30日（水）※締め切りました

■プログラム

2021年8月18日（水）－20日（金）

※詳細なプログラムについては現在ホストが作成中です。詳細が分かりましたら参加者の皆さまへメールにてお知らせいたします。また、学会ウェブサイト等でもお知らせする予定です。

※プログラムは直前まで変更の可能性があります。参加者数や企画等に鑑みて、期間内で短縮されることもあります。

■参加費（予定）

教員／初等中等教育学校教員／会社員／その他 無料（予定）

学生（修士・博士課程の学生） 無料（予定）

学生（学部生） 無料（予定）

■スケジュール

Call for Media Showcase：June 30, 2021 ※締め切りました

Proceeding File Due：July 30, 2021

Conference Date：August 18-20, 2021

■原稿提出

期限（7月30日）までに下記 Google Form に必要事項を入力し、Word 形式の原稿をご提出ください。

<https://forms.gle/8BNTC3jXWxtixDn59>

※Word のテンプレートは 6 月 16 日に個別メールにて添付のものをご利用ください。

■プレゼンテーションの種類と論文等の提出：

論文原稿のフォーマットにつきましては発表申し込みをされた方にメールにてご連絡させていただいております。メールが届いていない場合、学会事務局（icome.submit@gmail.com）にお問合せください。なお、メールは英語にてお願いいたします。

(1) コンカレントセッション

- ・発表時間：25-30分
- ・プロポーザル：100語以上
- ・原稿枚数：論文フォーマットを利用の上、4-8ページの範囲

※本原稿は、the International Journal for Educational Media and Technologyに掲載されます。

(2) ラウンドテーブルセッション（優秀発表に対しヤングスカラーアワードを授与）

- ・1セッションの時間：50分（1セッションに複数の発表が予定されています）
- ・プロポーザル：50語以上
- ・原稿枚数：2ページ

※活発な議論のために教員や学生など立場を問わずご参加ください。

(3) メディアショーケース（優秀発表に対しメディアデベロッパー賞を授与）

- ・プロポーザル：50語以上
- ・原稿枚数：原稿提出の必要はありません。（プロポーザルの提出のみ）

※ご自身が開発したメディアアプリケーションについてご発表いただきます。チームでの発表を奨励しますが、一人で複数のチームから発表はできません。

■問い合わせ

ICoME2021に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスをお願いいたします。
icome.submit@gmail.com（英語のみ）

2021年度第28回日本教育メディア学会年次大会ご案内【第2報】

2021年度日本教育メディア学会第28回年次大会にあたってのご挨拶

大会実行委員長 森田裕介（早稲田大学）

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、教育に携わる多くの方が教育メディアの有用性を再認識したと伺っております。教育メディアに関する研究知見の集積と発信は、これからはますます重要になることでしょう。

そのような状況下、第28回日本教育メディア学会年次大会を、2021年12月18日（土）と19日（日）に開催する運びとなりました。会場となる早稲田大学は、2000年代の比較的早い時期から教育メディアを授業で活用してきた経緯を有しております。2019年度までに全学で1600科目がオンライン化されていたことも幸いし、2020年4月にはCTLT（Center for Teaching, Learning, and Technology）が拠点開設され、授業実践に関する知見を教員間で共有しながらコロナ禍を乗り越えてきました。本大会においても、有益な研究知見の共有や議論を通してよりよい学びの創造が広がっていく、そんなコミュニティ構築の機会を提供いたしたく、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、開催の形態につきましては、現地開催（一部オンライン）と全面オンライン開催の両方の実施可能性を考慮しながら準備を進めております。大会実行委員会としましては、開催の形態に関わらず、会員の皆様にとって安全で有意義な大会となるよう、万全の準備を進めて参る所存です。また、開催内容につきましても、今後の情勢が読めないため詳細は追ってご連絡させていただくこととなっております。今しばらくのご猶予をいただけますよう、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1.日時と場所

2021年12月18日(土), 19日(日)

会場：早稲田大学（早稲田キャンパス）〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1丁目104

アクセス JR 山手線 高田馬場駅から徒歩 20分

西武鉄道 西武新宿線 高田馬場駅から徒歩 20分

東京メトロ 東西線 早稲田駅から徒歩 5分

2.大会プログラム

①コロナ禍への対応について

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、対面機会ありの一部遠隔・全面遠隔のいずれかで開催します。判断は8月中に行います。対面開催の場合であっても、座席の間隔をあける、飲食をしない等、開催校の感染防止策に即した実施形態とします。

②大会日程について

1日目 12/18 (土) オンライン開催	午前：理事会 13:00-13:50 総会 14:00-14:50 大会企画1 オープニングセッション 「あたらしい学校と教育メディア」 15:00-17:00 大会企画2 シンポジウム 「教育改革と教育メディア研究」
懇親会	18:00- 懇親会（対面で実施可能であれば構内で開催）
2日目 12/19 (日) 対面あるいは/ オンライン	9:30-11:30 一般研究発表（1） 11:30-12:30 昼食 12:30-14:30 課題研究 14:40-16:40 一般研究発表（2）

3.大会企画

(1) あたらしい学校と教育メディア

中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」では、情報化・少子高齢化等、急激に変化する社会へ向けた新たな学校教育像が示されました。個別最適な学びと協働的な学びによる授業外の学習を含む学びの充実、履修主義と修得主義の組み合わせなど、従来の授業改善にとどまらない方向性が含まれます。その基盤として GIGA スクール構想が位置づけられており、教育メディアに求められる役割も変化していくと考えられます。本企画では、すでに先駆的な教育メディアの活用と教育課程を実施している私立学校から最新の取り組みを伺い、教育メディア研究の新たな分野・アプローチの創出をめざします。

・パネリスト

荒木貴之（ドルトン東京学園中学校・高等学校・校長）

三宅貴久子（瀬戸 SOLAN 小学校・副校長）

有山 裕美子（軽井沢風越学園・教諭）

・コーディネーター

稲垣忠（東北学院大学）

(2) 教育改革と教育メディア研究

現在は、初等中等教育や高等教育などあらゆる段階で様々な教育改革が検討・実施されています。初等中等教育では、プログラミング教育の導入や GIGA スクール構想の推進、高等学校での探究科目の設

置などが、高等教育では高大接続に関わる入試等の再構築や学修者本位の大学教育の実現などがあります。これらの教育改革の検討・実施にむけて、理論的かつ批判的視座から教育メディア研究について討議します。

- ・パネリスト
調整中
- ・コーディネーター
今野貴之（明星大学）

4. 課題研究プログラム

以下の3件のテーマについて報告を募集します。

課題研究テーマ1：1人1台学習者用情報端末とメディア・リテラシー

コーディネーター：中橋雄（日本大学）・宇治橋祐之（NHK放送文化研究所）

学習者用情報端末、高速インターネット、学習支援システムなどが教育現場に整備されることで、学習者が「意図をもって構成されたメディア」に主体的にアクセスして学ぶ機会は増えると考えられます。また、得られた情報や自分の考えについてメディアを通じて表現・発信して学ぶ機会も増加するでしょう。さらに、家庭に端末を持ち帰り利用することを機に、家庭でのメディア・リテラシー育成のあり方も検討していく必要があります。こうした状況において求められるメディア・リテラシーに関する教育と研究のあり方について議論します。

課題研究テーマ2：教育メディア研究からみたプロジェクト学習

コーディネーター：山本良太（東京大学）・池尻良平（東京大学）

近年、様々な段階や場面において学習者が主体的に探究課題に取り組む実践が展開されており、それらの中には、既存の研究領域にとらわれない挑戦的な実践が見られます。このような様々な形態の探究的な学習を「プロジェクト学習」という観点から広く捉えることによって、体系的な知見の蓄積に発展すると考えられます。また、教育メディア学会には、ICTを含む様々なメディア活用による効果検証やその活用方法、さらには学習環境のデザインまで教育メディアを軸とした幅広い知見の蓄積があり、教育メディア研究の視点からプロジェクト学習の理論の発展や精緻化、今後の展開も含めた議論にも展開可能であると考えられます。以上から、プロジェクト学習の形態に近い様々な実践を募集し議論する場を設けます。

課題研究テーマ3：GIGA スクール時代のデジタルコンテンツ

コーディネーター：中川一史（放送大学）・堀田博史（園田学園女子大学）

学校への1人1台端末環境の整備により、様々な活用の工夫について、研修や事例の報告が行われています。学習者用デジタル教科書やNHK for School、その他デジタル教材など、端末活用を視野に入れた授業や家庭学習で使える様々なコンテンツが見受けられ、実践での選択肢も増えつつあります。このような中、これらコンテンツを用いた教育実践はもとより、デジタルコンテンツの開発・評価、デジタル教科書のあり方、カリキュラムの開発、オンライン授業に関する知見等に関して幅広く検討します。

5. 大会までのスケジュール・発表申し込み

- 8月 1日 参加申し込み・課題研究プロポーザル受付開始
- 8月 31日 課題研究プロポーザル締切
- 10月 1日 課題研究結果通知・一般研究発表申し込み開始
- 10月 31日 課題研究・一般研究原稿提出期限、事前参加費振込期限

○発表申し込みについて

- ・発表は会員であることが必須です。発表申込時点までに入会手続きを済ませてください。

- ・会員 1 名が発表できる件数は、課題研究 1 件・一般研究 1 件の計 2 件までです。英文での提出も受け付けます。英文の場合、発表も英語で行います。
- ・現地開催，オンライン開催に関わらず，口頭発表の実施をもって発表とします。zoom を使用できる環境をご用意ください（zoom のアカウントは学会側で提供します）。

6.参加費について

参加申し込みは，学会員・非学会員とも学会年次大会 Web サイトよりお申し込みください（8 月案内開始予定）。オンライン開催の場合，振り込みを確認した後，zoom のミーティング ID とパスワードを通知しますので，事前振り込みにご協力ください。

- ・参加費は，昨年通り，以下の通りとします。
 - 会員 3000 円(事前)，4000 円(当日)
 - 学生会員 1000 円(事前)，2000 円(当日)
 - 非会員 4000 円(事前)，5000 円(当日)
 - ※ただし，非会員の現職教員は無料
 - 学生非会員 2000 円(事前)，3000 円(当日)

7.共催・実行委員会

第 28 回年次大会は早稲田大学総合研究センターとの共催となります。以下の年次大会実行委員会および年次大会委員会が企画・運営を担当します。

年次大会実行委員長	森田裕介	(早稲田大学)
委員	今野貴之	(明星大学)
委員	向後千春	(早稲田大学)
委員	阿部真由美	(早稲田大学)
委員	渡邊文枝	(早稲田大学)
年次大会委員長	稲垣忠	(東北学院大学)
年次大会副委員長	堀田龍也	(東北大学)
年次大会副委員長	森田裕介	※年次大会実行委員長兼任

8.その他・お問い合わせ

前回大会に引き続き本大会において，発表予稿集は刊行せず，会員の皆様に PDF ファイルの形での配布となります。事前にメールにてダウンロード先の URL をお送りします。対面開催の際は，ご自身の端末等を持参するか，事前に学会の Web からプログラムを印刷してきてください。

年次大会に関するお問い合わせは，下記までお願いいたします。

第 28 回年次大会実行委員会事務局

メールアドレス jaems.taikai2021@gmail.com

『教育メディア研究』特集号「これからの学校教育における ICT の活用と ICT を活用した評価」募集のお知らせ

編集委員会

『教育メディア研究』特集号「これからの学校教育における ICT の活用と ICT を活用した評価」
(Vol.29, No.2) 募集のお知らせ

締切 2021年10月29日(金)

2020年度の新型コロナウイルスの影響によって、GIGAスクール構想が前倒しされ、ほぼ全ての小中学校でタブレットPCが、一人一台整備されました。2021年度は、その活用が進みます。これにかかわる研究が、各地で行われつつあると思います。また、GIGAスクール構想の中で、クラウドにあげた学習者情報の評価場面での活用などの試みも行われることが想定されます。本特集号では、これらのことを背景に、新しい環境におけるICT活用についての研究、ICTを活用した評価についての研究などを、幅広く募集したいと思います。理論研究、実践研究、調査研究などさまざまなアプローチから、今後に生かせる幅広い成果を期待しています。

また、同時に一般論文も広く募集いたします。一般論文は随時受け付けています。多くの会員からの投稿を期待しています。

学会費納入のお願い、入会者・退会者

◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日)の年会費(正会員7,000円、学生会員4,000円)が未納の方は、会員システムからお手続きください。

論文誌は、会費が納められている会員に対してのみ発送しております。まだ納付されていない会員につきましては、納められたことを確認した後、発送いたします。

銀行振り込みをご希望される場合は、下記口座にお振り込みいただくようお願いいたします。

<送金先>

銀行名：ゆうちょ銀行
種目：普通
店番：418
店名：四一八店(ヨニイチハチ店)
口座番号：0865850
名義：日本教育メディア学会(ニホンキョウイクメディアガクカイ)

- ※ 振込手数料は、ご負担ください。ゆうちょ銀行口座からATMを使って納入いただく場合、手数料は無料です。
- ※ ご自身のゆうちょ銀行口座以外から振り込む場合は、振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後、事務局にメールでご連絡ください。
- ※ 過年度年会費をまとめて振り込む場合には、学会事務局にご連絡ください。
- ※ 学生会員は、学生・大学院生(社会人学生を除く)です。会費納入に併せて学生証などの証明書類を事務局宛に提出してください(スキャナ、デジタルカメラ等で取り込んだデータのメール添付でも受け付けます)。

◆ 登録情報更新のお願い ◆

本学会では、「学会通信」および重要なお知らせを電子メールで会員に配信しております。また、学会論文誌「教育メディア研究」を郵送しております。これらを確実にお届けするために、学会からのメール・学会論文誌が届いていない方は、会員マイページにログインの上、登録情報の確認をよろしくお願いいたします。

また、まだ会員システムからマイページへのログイン登録がお済みでない方も、この機会にマイページ登録をお願いいたします。

【入会者・退会者・除籍者】※敬称略

新入会員・正会員（2名）・・・田中洋一，長野真一

新入会員・学生会員（1名）・・・二宮拓紀

退会者・正会員（1名）・・・寺嶋隆

会費滞納に関する取り扱いを定めております会則第9条の改正が承認されました。改正された規定では、会費滞納の会員に対する扱いについて以下のように定めております。

会費の納入状況についてご不明な点がありましたら、事務局（office@jaems.jp）までご連絡ください。

第9条

会員の会費の滞納による除籍については、以下のように定める。

（1）正会員，学生会員，団体会員ならびに購読会員が，会費を3年間滞納したとき，その年度末をもって除籍され，会員の資格を喪失する。

（2）除籍された元会員が再入会するとき，滞納会費の納入を要する。

会員総数 347名・14団体

名誉会員：4名

正会員：287名

学生会員：38名

団体会員：6団体

購読会員：8団体

（令和3年6月23日現在）

日本教育メディア学会 事務局

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

兵庫教育大学 永田智子 研究室内

E-mail：office@jaems.jp

学会ホームページ URL：<http://jaems.jp/>

広報委員会

委員長 渡辺雄貴（東京理科大学）

副委員長 岩崎千晶（関西大学）

委員 井ノ上憲司（大阪大学）

遠海友紀（東北学院大学）

竹中喜一（愛媛大学）

多田泰紘（京都橘大学）